

## 農福商連携で埼玉農業大賞に

白岡市 アルファインベーション

【埼玉】第15回埼玉農業大賞（県主催）の表彰式が11月16日、熊谷市で



受賞した山田さん(左から2人目)

行われ、白岡市のアルファインベーション(株)山田浩太代表、50)が農業経営体表彰を受賞した。

同社は「日本一の農福商連携モデルを構築する」という経営ビジョンを掲げ、2013年に特定非営利活動法人めぐみの里(就労継続支援B型事業所)を設立。ネギやナシの生産で、障がい者の適性に応じた作業を委託する農福連携事業が高

く評価された。流通面では全国のネギ生産者と連携した独自の生産ネットワークを展開し、新鮮なネギの安定供給と販路拡大を実現させた。

同社は22年から地域の特産品・ナシの生産に取り組み、日本野菜ソムリエ協会主催の「第3回国梨選手権」では銅賞を受賞。ナシを使った焼き菓子をECサイト「梨のしずく」で販売している。山田代表は「栽培面積拡大に取り組み、ナシの産地づくりや加工品の宣伝に努めたい」と語った。